

**【表紙】**

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2015年11月2日
【四半期会計期間】	第19期第2四半期(自 2015年7月1日 至 2015年9月30日)
【会社名】	モーニングスター株式会社
【英訳名】	Morningstar Japan K.K.
【代表者の役職氏名】	代表取締役執行役員社長 朝倉 智也
【本店の所在の場所】	東京都港区六本木一丁目6番1号
【電話番号】	(03)6229 - 0810
【事務連絡者氏名】	取締役執行役員管理部長 小川 和久
【最寄りの連絡場所】	東京都港区六本木一丁目6番1号
【電話番号】	(03)6229 - 0810
【事務連絡者氏名】	取締役執行役員管理部長 小川 和久
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

回次	第18期 第2四半期連結 累計期間	第19期 第2四半期連結 累計期間	第18期
会計期間	自 2014年4月1日 至 2014年9月30日	自 2015年4月1日 至 2015年9月30日	自 2014年4月1日 至 2015年3月31日
売上高 (千円)	1,930,980	2,337,579	4,190,516
経常利益 (千円)	563,779	762,156	1,159,610
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (千円)	353,970	502,511	716,496
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	353,970	502,511	716,496
純資産額 (千円)	8,104,483	8,281,635	8,226,009
総資産額 (千円)	8,658,134	8,915,646	8,945,488
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	4.30	6.17	8.72
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	-	6.16	8.72
自己資本比率 (%)	93.6	92.8	91.9
営業活動によるキャッシュ・フロー (千円)	217,827	328,056	935,954
投資活動によるキャッシュ・フロー (千円)	550,526	28,465	233,039
財務活動によるキャッシュ・フロー (千円)	345,161	427,287	586,668
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高 (千円)	6,424,865	6,512,301	6,582,910

回次	第18期 第2四半期連結 会計期間	第19期 第2四半期連結 会計期間
会計期間	自 2014年7月1日 至 2014年9月30日	自 2015年7月1日 至 2015年9月30日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	1.73	2.62

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には消費税等は含まれておりません。
3. 第18期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### 2【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社および当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。  
 または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

### 2【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定または締結等はありません。

### 3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において、当社グループ（当社および連結子会社）が判断したものであります。

#### (1) 連結業績の概況

当第2四半期連結累計期間（2015年4月1日～2015年9月30日）の連結業績は、売上高が前年同期間（2014年4月1日～2014年9月30日）の1,930百万円から406百万円（21.1%）の増収となる2,337百万円となりました。

また、売上原価は、前年同期間の975百万円から218百万円（22.4%）増加し1,193百万円となり、販売費及び一般管理費は、前年同期間の402百万円から19百万円（4.7%）減少し383百万円となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の営業利益は、前年同期間の552百万円から207百万円（37.5%）の増益となる760百万円となりました。

営業外損益が、前年同期間と比べ、純額で8百万円減少した結果、当第2四半期連結累計期間の経常利益は、前年同期間の563百万円から198百万円（35.2%）の増益となる762百万円となりました。

上記の結果、当第2四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期間の353百万円から148百万円（42.0%）の増益となる502百万円となりました。

セグメント別売上高、サービス別売上高は、以下のとおりであります。

セグメント別売上高	前第2四半期連結累計期間 2014年4月1日から 2014年9月30日まで		当第2四半期連結累計期間 2015年4月1日から 2015年9月30日まで		増加率 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
サービス別売上高					
ファイナンシャル・サービス事業					
データ・ソリューション	811,768	42.0	845,676	36.2	4.2
メディア・ソリューション	485,026	25.1	574,575	24.6	18.5
計	1,296,794	67.2	1,420,252	60.8	9.5
アセットマネジメント事業					
アセットマネジメント	634,186	32.8	917,327	39.2	44.6
計	634,186	32.8	917,327	39.2	44.6
連結売上高	1,930,980	100.0	2,337,579	100.0	21.1

#### 1) ファイナンシャル・サービス事業

##### ・データ・ソリューション

タブレットアプリの提供台数が前年同四半期末の13,090台から21,730台（2.7倍）増加し、34,820台となりました。それに伴い、ファンデータの売上が増加いたしました。また、ファンレポート、マネールックの売上も増加いたしました。その結果、データ・ソリューションの売上高は、前年同期間の811百万円から33百万円（4.2%）の増収となる845百万円となりました。

##### ・メディア・ソリューション

ウェブ広告や資産運用セミナーなどを統合的に提供するメディア・ソリューションが増加いたしました。また、ウェブ・コンサルティングの売上も増加いたしました。その結果、メディア・ソリューションの売上高は、前年同期間の485百万円から89百万円（18.5%）の増収となる574百万円となりました。

## 2) アセットマネジメント事業

### ・アセットマネジメント

SBIアセットマネジメント株式会社が運用するファンドの純資産額が、前年同四半期末の1,208億円から466億円(38.6%)増加し1,673億円となり、それに伴い、投資委託者報酬が大幅に増加いたしました。

その結果、アセットマネジメントの売上高は、前年同四半期の634百万円から283百万円(44.6%)の増収となる917百万円となりました。

セグメント別には、ファイナンシャル・サービス事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期の1,296百万円から123百万円(9.5%)の増収となる1,420百万円となりました。セグメント利益は、前年同四半期の446百万円から110百万円(24.7%)の増益となる556百万円となりました。

アセットマネジメント事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期の634百万円から283百万円(44.6%)の増収となる917百万円となりました。セグメント利益は、前年同四半期の106百万円から97百万円(90.7%)の増益となる203百万円となりました。

### (2) 財政状態の分析

資産合計は前連結会計年度末と比較して29百万円減少し、8,915百万円となりました。

これは、流動資産が前連結会計年度末と比較して29百万円減少し、7,438百万円となったことによるものであります。

流動資産の減少は、主として現金及び預金が130百万円減少した一方、売掛金が128百万円増加したことによるものであります。

負債合計は前連結会計年度末と比較して85百万円減少し、634百万円となりました。

負債の減少は、買掛金が50百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結累計期間に502百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益が計上され、448百万円の配当を行った結果、利益剰余金が54百万円増加いたしました。

その結果、純資産合計は、前連結会計年度末と比較して55百万円増加し、8,281百万円となりました。

### (3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ70百万円減少し、6,512百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは前年同期間と比べ、110百万円増加し、328百万円の獲得となりました。

これは、税金等調整前四半期純利益が前年同期間と比べ198百万円増加した一方、法人税等の支払額が27百万円減少したことなどによるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは前年同期間と比べ、522百万円減少し、28百万円の獲得となりました。

これは、主として、前年同期間に585百万円あった定期預金の払戻による収入(純額)が59百万円に減少したことによるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは前年同期間に比べ、82百万円減少し、427百万円の支出となりました。

これは、主として期末配当金の支払額が前年同期間の344百万円から、当第2四半期連結累計期間は428百万円となったことによるものであります。

### (4) 事業上および財務上の当社が対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

### (5) 研究開発活動

該当事項はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	315,600,000
計	315,600,000

###### 【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間 末現在発行数(株) (2015年9月30日)	提出日現在 発行数(株) (2015年10月30日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	83,973,600	83,973,600	東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	単元株式数 100株
計	83,973,600	83,973,600		

##### (2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
2015年7月1日～ 2015年9月30日	-	83,973,600	-	2,115,620	-	2,506,927

(6)【大株主の状況】

2015年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (株)	発行済株式 総数に対する所有株式 数の割合 (%)
SBIホールディングス株式会社	東京都港区六本木1丁目6-1	40,466,100	48.2
モーニングスター・インク (常任代理人 大和証券株式会社)	米国イリノイ州シカゴ市ウェストワシントンストリート22 (常任代理人住所) (東京都千代田区丸の内1丁目9番1号)	27,518,400	32.8
鈴木 智博	石川県金沢市	1,203,000	1.4
富春 勇	広島県広島市	1,083,000	1.3
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー (常任代理人 香港上海銀行東京支店)	(常任代理人住所) (東京都中央区日本橋3丁目11-1)	846,129	1.0
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	東京都港区浜松町2丁目11番3号	626,900	0.7
ザ バンク オブ ニューヨークジャス ディック トリーティー アカウ ント (常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営 業部)	(常任代理人住所) (東京都中央区月島4丁目16-13)	423,800	0.5
高野 潔	埼玉県新座市	318,500	0.4
七海 秀之	埼玉県朝霞市	194,400	0.2
日本トラスティ・サービス信託銀行株式 会社	東京都中央区晴海1丁目8-11	170,500	0.2
計	-	72,850,729	86.7

(注) 当社は、自己株式を2,474,000株保有しておりますが、上記大株主から除外しております。

(7)【議決権の状況】  
 【発行済株式】

2015年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式2,474,000		
完全議決権株式(その他)	普通株式81,498,200	814,982	
単元未満株式	普通株式1,400		
発行済株式総数	83,973,600		
総株主の議決権		814,982	

【自己株式等】

2015年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式総数 に対する所有 株式数の割合(%)
モーニングスター 株式会社	東京都港区六本木 一丁目6番1号	2,474,000	-	2,474,000	2.9
計		2,474,000	-	2,474,000	2.9

2【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（2015年7月1日から2015年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（2015年4月1日から2015年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。



1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2015年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,772,755	6,642,640
売掛金	490,004	618,340
有価証券	69,358	69,364
たな卸資産	111,300	1,823
繰延税金資産	29,307	22,003
その他	95,280	84,743
流動資産合計	7,468,007	7,438,915
固定資産		
有形固定資産	258,910	274,863
無形固定資産		
のれん	890,591	864,187
ソフトウェア	239,843	245,386
その他	45,334	53,119
無形固定資産合計	1,175,768	1,162,693
投資その他の資産		
投資有価証券	24,835	24,539
繰延税金資産	5,272	5,366
その他	212,693	209,267
投資その他の資産合計	242,801	239,173
固定資産合計	1,477,480	1,476,730
資産合計	8,945,488	8,915,646

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2015年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	80,981	30,937
未払金	272,069	273,173
未払法人税等	257,512	266,724
未払消費税等	78,365	53,674
その他	29,835	9,138
流動負債合計	718,764	633,649
固定負債		
リース債務	714	361
固定負債合計	714	361
負債合計	719,479	634,010
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,115,620	2,115,620
資本剰余金	3,231,322	3,231,820
利益剰余金	3,298,514	3,352,805
自己株式	428,435	427,571
株主資本合計	8,217,022	8,272,675
新株予約権	8,987	8,960
純資産合計	8,226,009	8,281,635
負債純資産合計	8,945,488	8,915,646

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)
売上高	1,930,980	2,337,579
売上原価	975,345	1,193,687
売上総利益	955,635	1,143,892
販売費及び一般管理費	1,402,651	1,383,571
営業利益	552,983	760,321
営業外収益		
受取利息	964	475
有価証券売却益	9,407	-
為替差益	547	104
外国税還付金	-	900
その他	52	678
営業外収益合計	10,971	2,158
営業外費用		
支払利息	40	26
持分法による投資損失	-	295
その他	135	1
営業外費用合計	175	322
経常利益	563,779	762,156
税金等調整前四半期純利益	563,779	762,156
法人税、住民税及び事業税	211,167	252,434
法人税等調整額	1,358	7,210
法人税等合計	209,809	259,644
四半期純利益	353,970	502,511
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	353,970	502,511

【四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)
四半期純利益	353,970	502,511
その他の包括利益	-	-
四半期包括利益	353,970	502,511
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	353,970	502,511
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	563,779	762,156
減価償却費	40,321	48,215
長期前払費用償却額	3,190	3,260
のれん償却額	26,357	26,403
受取利息及び受取配当金	964	475
支払利息	40	26
投資有価証券売却損益(は益)	9,407	-
為替差損益(は益)	374	196
持分法による投資損益(は益)	-	295
売上債権の増減額(は増加)	111,398	128,336
たな卸資産の増減額(は増加)	796	9,278
仕入債務の増減額(は減少)	29,063	50,043
未払金の増減額(は減少)	17,496	34,360
その他の流動資産の増減額(は増加)	38,605	17,262
その他の流動負債の増減額(は減少)	29,377	44,195
小計	491,545	574,766
利息及び配当金の受取額	1,077	407
利息の支払額	40	26
法人税等の支払額	274,746	247,091
法人税等の還付額	8	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	217,827	328,056
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	64,667	200,000
定期預金の払戻による収入	650,575	259,656
有形固定資産の取得による支出	3,440	7,002
無形固定資産の取得による支出	54,266	50,310
投資有価証券の売却による収入	1,109,407	-
投資有価証券の取得による支出	1,100,000	-
敷金及び保証金の回収による収入	12,917	28,237
敷金及び保証金の差入による支出	-	2,115
投資活動によるキャッシュ・フロー	550,526	28,465
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
ストックオプションの行使による収入	-	1,335
配当金の支払額	344,835	428,283
リース債務の返済による支出	325	339
財務活動によるキャッシュ・フロー	345,161	427,287
現金及び現金同等物に係る換算差額	374	156
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	423,567	70,608
現金及び現金同等物の期首残高	6,001,296	6,582,910
現金及び現金同等物の四半期末残高	1 6,424,865	1 6,512,301

【注記事項】

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

(四半期連結貸借対照表関係)

1 たな卸資産の内訳

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2015年9月30日)
仕掛品	6,570千円	633千円
貯蔵品	4,729	1,189

2 有形固定資産の減価償却累計額

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2015年9月30日)
	203,586千円	207,049千円

(四半期連結損益計算書関係)

1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目

	前第2四半期連結累計期間 (自2014年4月1日 至2014年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2015年4月1日 至2015年9月30日)
従業員給与	138,036千円	124,636千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

1 現金及び現金同等物の四半期連結会計期間末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前第2四半期連結累計期間 (自2014年4月1日 至2014年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2015年4月1日 至2015年9月30日)
現金及び預金勘定	6,410,059千円	6,642,640千円
有価証券	79,371	69,364
証券口座預け金(その他流動資産)	101	296
3ヶ月超の定期預金	64,667	200,000
現金及び現金同等物の四半期連結会計 期間末残高	6,424,865	6,512,301

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自2014年4月1日至2014年9月30日)

配当金支払額

配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2014年5月19日 取締役会	普通株式	利益剰余金	345,401	4.20	2014年3月31日	2014年6月3日

当第2四半期連結累計期間(自2015年4月1日至2015年9月30日)

配当金支払額

配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2015年5月19日 取締役会	普通株式	利益剰余金	448,220	5.50	2015年3月31日	2015年6月2日

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自2014年4月1日至2014年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			差異調整 に関する 事項	連結 財務諸表 計上額
	ファイナン シャル・サー ビス事業	アセットマネ ジメント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,296,794	634,186	1,930,980	-	1,930,980
セグメント間の内部売上高又は振替高	12,406	483	12,889	12,889	-
計	1,309,200	634,669	1,943,870	12,889	1,930,980
セグメント利益	446,076	106,907	552,983	-	552,983

当第2四半期連結累計期間(自2015年4月1日至2015年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			差異調整 に関する 事項	連結 財務諸表 計上額
	ファイナン シャル・サー ビス事業	アセットマネ ジメント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,420,252	917,327	2,337,579	-	2,337,579
セグメント間の内部売上高又は振替高	13,114	-	13,114	13,114	-
計	1,433,366	917,327	2,350,693	13,114	2,337,579
セグメント利益	556,398	203,922	760,321	-	760,321

2. 報告セグメント合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する項)

(単位:千円)

売上高	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
報告セグメント計	1,943,870	2,350,693
セグメント間取引消去	12,889	13,114
四半期連結損益計算書の売上高	1,930,980	2,337,579

(単位:千円)

利益	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
報告セグメント計	552,983	760,321
セグメント間取引消去	-	-
四半期連結損益計算書の営業利益	552,983	760,321

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

前第2四半期連結累計期間(自2014年4月1日至2014年9月30日)

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自2015年4月1日至2015年9月30日)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	4円30銭	6円17銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額(千円)	353,970	502,511
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益金額(千円)	353,970	502,511
普通株式の期中平均株式数(株)	82,238,400	81,495,966
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額		6円16銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益調整額(千円)	希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。	-
(うち、子会社の発行する潜在株式による四半期純利益調整額)(千円)		-
普通株式増加数(株)		146,775株
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものではありません。		

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

記載すべき事項はありません。



## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

2015年10月30日

モーニングスター株式会社

取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 遠藤 康彦 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 古谷 大二郎 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているモーニングスター株式会社の2015年4月1日から2016年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（2015年7月1日から2015年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（2015年4月1日から2015年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、モーニングスター株式会社及び連結子会社の2015年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- 
- (注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。  
2. X B R Lデータは四半期レビューの対象には含まれていません。